

熊本県人吉市TEC-FORCE派遣

2020.09.10



今回は緊急災害対策派遣隊として熊本県人吉市に行ってきました。

突然ですが、皆さんは緊急災害対策派遣隊を知っていますか？

最近テレビとかで聞いたことがあるという方もいると思いますが、どんなことをするのか気になりますね・・・

ちなみに緊急災害対策派遣隊を英語表記にするとこうなります。

(**T**echnical **E**mergency **C**ontrol **FORCE**) これを略して **TEC-FORCE**
難しいですね・・・

そこで今回、私が隊員として実際に現地に赴き、どんなことをしたか経験したことをまとめてみました。



最初に打合せを行います。

写真には中国地方整備局しか写っていませんが、中部、近畿、四国、北陸、九州からも災害応援に来ています。



今回は被災状況調査班が調査した箇所を再度調査することになりました。
そしていよいよ現地です。
現地に到着したら、赤白のポールと巻き尺などを使用して被災状況を確認しま
す。



下はこうなっています。
落ちた時のことを考えると怖いですね。



ちなみに 1 週間で調査した箇所は全部で 57 箇所です。

こんなところや・・・



あんなところ・・・

もちろん、スマホは“圏外”です。



町の中まで調査をします。



もちろん、**通行止め**のところにもはいて調査をします。



現地を調査中・・・



そして被災状況調査班が調査した箇所を測量機材を持って
調査すること1週間・・・
すべての箇所を調査することができました！！

そして、慣れない土地や暑さ、虫（特に蚊）と激闘し、現地の調査が終わったあ
とは調査箇所のとりまとめ作業です



調査した箇所を簡易的に図で表したものと、現地の状況を写した写真を使って
報告書を作ります。
私はあまり報告書を作るのが得意ではないので苦戦しましたが他の隊員はサク
サク作っていました。
羨ましい・・・

【様式-15】調査表①				中国地方整備局 道路部	
箇所番号	2	調査日時	7月20日 12:00時点	災害種別	道路
調査箇所		河川・道路名称	地先等	国道24号 人吉交差点	
起点座標	緯度N	32° 07' 37.2"	経度E	130° 48' 14.0"	
終点座標	緯度N	32° 07' 37.2"	経度E	130° 48' 14.1"	
被災施設(代表施設)	被災下路側壁 (H=1.5m-L=5.0m)			被災箇所	
被災種別(災害-基之等)					
被害状況	一般被害	交通規制	応急対応	その他	
	無し	通行可	必要	-	
被災範囲(スケッチ)					
調査担当者			1 西方向		

【様式-16】調査表②				中国地方整備局 道路部	
箇所番号	2	調査日時	7月20日 12:00時点	災害種別	道路
被災箇所の位置を撮影する(※必要)					
ポイント① ・大量の雨水が被災下路に流れ込み、被災下路が陥没したものと見える。		ポイント② ・陥没した範囲が幅0.5mであり通行に影響はないと見える。			
ポイント③ ・		ポイント④ ・			
被害の概要 ・路面等により被害状況が顕著である。 ・被災下路が陥没してより大きな被害が知られると確認できると判断する恐れがあるため危険箇所の表示を行った方がよい。 ・復旧方法としては、ブロック擁壁になるものと考えられる。					

今回の体験を通して、被災状況調査の大変さを知りました。
また、被災地復旧のために現地状況を調査することはとても重要なことであることが分かりました。



記事作成：交通対策課 S